



Kai-wai

[カイワイ]

街と仲良くなるキッカケマガジン

① 創刊号

歩いて出会った
素敵な人と店

東屯田通界限

山鼻 曙



街と仲良くなれば 暮らしはもっと輝く。

便利な世の中になって、時間に余裕が生まれたはずなのに、暮らしは変わらず忙しく、自分の中にゆとりや輝きが減っている。そんな気がすることはありませんか？

まだ私たちが、肩幅より大きなランドセルを背負っていた頃、知らない通りの角を曲がることも、小さな冒険でした。

突然大きな犬に吠えられて、びくびくして

見覚えのある人を見つけて、ほっとして

時間を忘れて、野の花を摘んで、日が暮れて

からだ全体で街の四季を感じながら

小さな発見と経験を重ねて過ごした日々。

あの頃、私たちの毎日は、確かに輝いていました。

日常を豊かなものにしてくれる「暮らしの輝き」って

子どもの頃がそうだったように

ちよっと帰り道に遠回りをしてみるとか

入ったことのない店のドアを開けてみるとか

自分の足で踏み出す、ほんのささやかな冒険から

生まれてくるのかもしれない。

もう一度、普段何気なく通る界限をゆっくりと

歩く速さで、見つめ直してみませんか？

街と仲良くなれば、暮らしはもっと輝くはず。

それが「Ka-i-wall」の思いです。

電車



西4丁目方面ゆき

中島公園通

Nakajima koen dori



路線名	区間	所要時間
中島公園通	中島公園通	約10分
西4丁目方面	西4丁目方面	約10分
東4丁目方面	東4丁目方面	約10分

西4丁目ーすすきの

札幌 もいわ山ロープウェイ

MT. MOIWA ROPEWAY



札幌で一番
下町という言葉が
似合う街。



住む人たちは一様に、この境界の暮らしやすさを「昔ながらの良さが残る下町」という言葉で表現します。

南九条菊水旭山公園通から南へ行啓通、東西は電車通り山鼻線から石山通あたりまでのゾーン。東屯田通境界といえはイメージできるでしょうか。

この辺は、札幌の中でも古くから栄えていたエリアのひとつで、スキノに文字通り薄（すすき）が茂っていた頃から、商店や住宅が建ち並んでいたといえます。

今でもさまざまなところに薫る懐かしい風情。一九二三年創業の豆腐屋さんが当時の佇まいを残し、市電は五十年以上前の車両が今も現役選手。しかし、レトロ感だけが魅力の街では

ありません。ここで育ったり、気に入って移り住む若者たちが、个性的でおしゃれなショップを展開しています。話を聞くと、彼らがこの街の先人たちをリスベクトし、繋がりながら商売を営む様子が伝わってきます。

「下町」。札幌でこの言葉が一番似合う境界を歩きました。



kai-waiの
であい

「酒・焼酎・ワインのお店」



桜本 武士きん(丸市 桜本商店)



「文字「酒」と書かれた藍染めの暖簾をくぐり店内に入ると、「いらっしやいませ」とおかみさんのやさしい声が迎えてくれます。」

酒に多少詳しい人なら、店頭で並ぶ商品を見て、その「こだわりぐあい」を感じ取れるでしょう。札幌で直接購入できるのはここだけという、稀少銘柄も並びます。

創業一〇二年にもなるという老舗酒店「丸市桜本商店」は、旧新通市場にあります。札幌で二番目にできたというその商店街も、数軒の店を残して、今はもうありません。昭和三十年代には、50軒ほどの店が軒を連ねていたと教えてくれたのは会長の桜本昭一郎さん、六十七歳。「夕方になると、通りの先が見えないほどの買い物客でごったがえしたものですよ。」

現在の店主、桜本武士さんは四代目。大学を卒業後、五年ほど東京で働いた後に、札幌に戻り家業を継ぎました。

「蔵元に手紙を書いて、直接足を運んで、何年も掛かってやつ

と店に並ぶることができたのもたくさんあります」と武士さん。影にそんな努力があるんですね。

「焼酎アドバイザー」「利き酒師」などの資格も有する武士さんは、対面販売にこだわります。例えば贈答用に購入するお客には「贈る相手の性別、年齢をお聞きして、助言しながら一緒に考えてお酒を選ぶ」こともあるといいます。

商品を媒介にして、客と店が気持ちよくふれあえる。そんな対面でこそ織り成される昔ながらのコミュニケーションが、今もここに残っていました。



丸市 桜本商店

札幌市中央区南10条西7丁目4-3
 営業時間：午前10時～午後7時まで
 定休日：日曜・祝日及び、お盆、年末年始
 電話：011-521-2078
 HP <http://www.saketen.co.jp/>



日常の小さな物に菜屋さんは
細うで快活お母さんのお店でした。

店主 松木 奈美枝さん(手造り惣菜弁当 松木商店)



「手造り惣菜・弁当」

kai-waiの
であい



療院があります。中国料理店「養源郷」は、知る人ぞ知る本格中華の人気店。中国料理の国家資格最高位を持つ料理長をはじめ、実力ある三人の中国人が腕を振るいます。

店を取り仕切る劉志義さんは、黒龍江省出身で、二十年前に語学留学生として来札。以来、この店で働いてきました。最初の

舌の肥えたグルメもうならせる 黒龍江省から来た料理の鉄人たち。

劉志義(リウ・シギ)さん(中国料理養源郷)



中島中学校西側、通りから少し引込んだ三階建てのビル。「華僑会館」と看板は出ていますが、外からは、ちょっと中の様子を伺い知れない感じですが、この会館は二十年前ほど前、札幌に住む中国人や地域住人の交流の場として建てられました。一階は中国料理店。二階は気功教室などが行なわれる多用途ホール。そして三階は中国鍼灸治

頃は、注文を忘れたり、間違ったりと、慣れない日本語の接客にとっても苦労したそうです。

人気のランチメニューは、18品の中からお好みで4品セレクトできて七百円。この価格は開店時から変わっていません。

「安全、安心な料理を提供したいので、鮮度の良い産物の素材にこだわって使うようにしています」と劉さん。「僕にとって、ここに来てくれるお客さんは家族と同じ。だから、心のこもった料理とサービスを安価で提供したいんです」。

普段使いにも、特別な日の宴席にも利用できる、コストパフォーマンスに優れたお店です。



中国料理 養源郷

札幌市中央区南12条西8丁目3-46
札幌華僑会館 1F
営業時間: 11:00~14:00、17:00~21:00(土日・祝日は通し営業)
定休日: 月曜日
電話: 011-533-7751



院長 集 徳重(ショウ・ヘイカン) さん

中国鍼灸治療院

札幌市中央区南12条西8丁目3-46
札幌華僑会館 3F
営業時間: 火~金/9:00~18:00、土/9:00~15:00、日祝/9:00~15:00
定休日: 月曜日
電話: 011-512-4645(予約制)



「本格中国料理店」

kai-waiの
であい



「一尚」 小牧醸造 本格芋焼酎

丸市 桜本商店店主が惚れた

丸市桜本商店の店主桜本武士さんが、今イチオシの芋焼酎です。鹿児島県の小牧醸造が創業100年を記念して造った渾身の焼酎。酵母は100年前から存在するものを使用したといえます。香り豊かなすっきりとした味わいです。

■丸市 桜本商店

小牧醸造 本格芋焼酎「一尚」720ml 1,510円(税込)

kai-waiで
みつけたもの

この界限の人たちは、どこか懐かしくて温かい。行く先々、素朴な笑顔と会話にあふれています。そして取材中、ここに来なければ出会えなかったものもたくさん発見できました。あなたが歩けば視点も違う。まだまだ「見つける散歩」の奥は深そうです。

山鼻地区の歴史的シンボル「お声掛りの柏」。明治14年、明治天皇が山鼻学校(現・山鼻小学校)に立ち寄られた折に、学校前の緑樹に目をとめられ、樹名を問われて絶賛の声を掛けられたことから「お声掛りの柏」と唱われました。永年にわたり行啓通のシンボルとして親しまれていましたが、昭和51年に幼木を残して枯死し、切り倒されました。切り株は、今も山鼻小学校に保存展示されています。



■山鼻小学校

札幌市中央区南14条西10丁目1番地
電話:011-511-6616

山鼻の歴史を語る お声掛りの柏





明治文化の薫りが漂う洋風建築、豊平館。当初北1条西1丁目にあった建物は、昭和33年現在地の中島公園に移築。昭和39年には国の重要文化財に指定されています。残念ながら、平成24年4月より耐震改修工事に入り、再びこの姿が見られるのは、約4年後だそうです。

札幌のシンボリック洋館
**国指定
 重要文化財**
豊平館

■国指定重要文化財 豊平館
 札幌市中央区中島公園1番20号
 電話:011-511-0085

ナチュラル系だから上品な香り
朝摘みばら水



行啓通にあるハーブ専門店「セント」さんは、ハーブやアロマ系の品揃えがとても豊富なお店でした。そこでオススメいただいたのが「朝摘みばら水」。モロッコで栽培されるバラを、芳香成分が一番含まれる朝に摘み、シンプルな工程をへて化粧水に。甘く優雅で爽やかな香りが楽しめる人気商品です。

■ハーブ専門店 SCENT(セント)
 札幌市中央区南14条西7丁目3-28
 電話:011-552-4334

圧巻の品数とボリューム
**フレッシュ
 サンドイッチ**

1978年創業、年中無休、24時間営業のサンドイッチ工房「サンドリア」のサンドイッチ。種類の多さもさることながら、ボリュームとリーズナブルな価格で、広い層のお客様に支持されています。



■サンドイッチ工房 サンドリア
 札幌市中央区南8条西9丁目758-14
 電話:011-512-5993



素材が生きた昔ながらの味わい
大福・草大福

札幌軟石で造られた、築およそ百年の石蔵を店舗とする老舗餅菓子店「元祖・雷除志ん古」。素材と味にこだわったお餅は、遠方から車で買いにくるお客さんもいるほど。お目当てのお餅を手に入れるためには、午前中に行くのベターです。

■元祖・雷除志ん古
 札幌市中央区南13条西7丁目1-22
 電話:011-531-3390



「うどん・居酒屋」

この街で育った若い大将が
この街の「元氣」のために汗かいてます。

店主 澤英祐さん(手打ちうどん居酒屋さわや)

kai-wajo
であい

看板には「うどん居酒屋」とあります。東屯田通の南十三条。地元育ちの澤夫妻が営む「さわや」は、今年五周年を迎えた手打ちうどんも評判の居酒屋。三十代のうちに独立したいと目標を定めていた澤さんは札幌市内の居酒屋で修行した後、この店をオープンしました。なにかメニューに個性を出したいと考えて、頭に浮かんだのが、以前



手打ちうどん居酒屋 さわや

札幌市中央区南13条西9丁目1-1(東屯田通沿い)
営業時間:夜/17:00-3:00(月-土)
ランチタイム/11:30-14:00(月-金)
休日:日曜
電話:011-511-1738



コシのある手打ちうどんにかり鶏をトッピングした
人気メニュー/かり鶏うどん690円

四国で暮らしていたときに舌に馴染んだ讃岐うどん。「つゆの味は北海道人の好みにアレンジ」しています。うどんメニューで人気は「炙り鶏うどん」。炭火で鶏を一度炙ってからトッピングするため、その香ばしさが食欲をそそります。

この界隈で育ち、この界隈を愛する店主は、地域活動にも積極的。六月に行なわれる「ふれあい広場」、夏には「盆踊り大会」など、住民と一体となるイベントを、影で支えています。「子供達にとってここはふるさとですからね」と笑顔がこぼれました。



「くつろぎカフェバー」

kai-waio
であい

「地元こんな店があったらなあ」を
自分で作っちゃったオーナーはすごい。

店主 藤塚 大介さん(カフェちっくBar(ハビスケ舎))



大きなニコッキもトマトソースも手作り
/ 赤ニコッキのプレート 750円

「ここを出るとき、気分はハッピーに」店名にはオーナー藤塚さんのそんな思いが込められています。行啓通りにあるカフェちっくBar《ハビスケ舎》。提供される食事メニューは幅広く多国籍。「お酒に合う、自分が好きなもの、食べたいものを基本」にしています。このお店自体、地元育ちでこの地域を愛する藤塚さんが「こんな店

が界限にあってほしい。無いなら自分で作ろう」という発想だったとか。だから佇まいも街にすんなり溶け込んでいます。だから自分のこだわりが隅々に買かれています。厳選したスペイン産の深い旨味を残すため力フェブレスを使用。本格焼酎、ベルギービールなど、充実したアルコールドリンクもこの店ならではの個性が感じられます。

長居歓迎。「ゆったりと時を過ごしてもらいたい」ので、慌ただしいお昼時をあえて避け、午後二時から深夜まで営業。



カフェちっくBar ハビスケ舎

札幌市中央区南14条西7丁目2-10
営業時間: 14:00~24:00
定休日: 不定休
電話: 011-303-6886



kai-waiのまちなみ



界限に暮らすという選択。
もし、この街に暮らすなら……。



④ あけぼのアート&コミュニティセンター (旧曙小学校)
芸術団体やアート系の個人も活動拠点として
います。ちなみに札幌市最古のBC造校舎
だそうです。



① 札幌コンサートホール「kitara」
名前の由来は、ギリシア神話の音楽神アポ
ロンが奏でた竖琴「キタラー」から。



⑤ 中島中学校
校訓は、真実・真情・真理



② 山鼻兵村開設碑
山鼻公園は明治9年4月開村した屯田兵村
の中心でした。



⑥ 山鼻小学校
1878年開校という、市内でも有数の歴史あ
る小学校。



③ 川西病院
内科・消化器内科の川西病院。正面玄関に
は樹齢100年以上の銀杏の木。

取材しながら「もし、この街に暮
らすなら」も考えました。
学校は？病院は？公共施設は？
近くにどんなものがあるのって。

Kai-waiがクリップした暮らしに
役立つスポットも最後にまとめ
てご紹介したい。

山鼻・曙地域は、「札幌の文
教の地」と言われるだけあり、
文化施設も多いエリアなんです。
例えば、市の文化施設と言え
ば、外せないのが中島公園内に
ある「札幌コンサートホールK
itara」。ホールの音響は
世界水準と言われてますよね。
また、その近くにある渡辺淳一
文学館。ここは渡辺文学にふれ
られる貴重な展示内容もさるこ
とながら、建物が建築界の巨匠
安藤忠雄設計ということで訪ね
る人も多いとか。
平成十六年に閉校した旧曙小
学校は文化芸術を発信する「あ
けぼのアート&コミュニティセ
ンター」となり、地域の大人が



information

① 札幌コンサートホール[kitara]

札幌市中央区中島公園1-15
電話:011-520-2000

② 山鼻兵村開設碑(山鼻公園内)

札幌市中央区南14条西10丁目
電話:011-614-5800

③ 川西南院

札幌市中央区南11条西8丁目2-25
電話:011-511-2060

④ あけぼのアート&コミュニティセンター

札幌市中央区南11条西9丁目4-1
電話:011-513-6181

⑤ 札幌市立中島中学校

札幌市中央区南12条西7-2-1
電話:011-521-3351

⑥ 札幌市立山鼻小学校

札幌市中央区南14条西10丁目1番地
電話:011-511-6616

⑦ 医療法人社団 清和会 南札幌病院

札幌市中央区南9条西7丁目1-23
電話:011-511-3368

⑧ プライマリー教育舎 山鼻校

札幌市中央区南14条西9丁目2-17 1階
電話:011-511-2680

⑨ 渡辺淳一文学館

札幌市中央区南12条西6丁目414
電話:011-551-1282

⑩ 北海道YMCA

札幌市中央区南11条西11丁目2-5
電話:011-561-5217

⑪ 札幌市立保育園 あけぼの保育園

札幌市中央区南11条西10丁目1-3
電話:011-511-0447

⑫ 社会医療法人 増仁会 札幌中央病院

札幌市中央区南9条西10丁目1-50
電話:011-513-0111



⑩ 北海道YMCA

豊富なプログラムで幼児から高齢者まで幅広く利用できます。



⑦ 清和会 南札幌病院

循環器科・呼吸器科・消化器科と泌尿科等
門医・リハビリテーション



⑪ あけぼの保育園

札幌市立の保育園「あけぼの保育園」



⑧ プライマリー教育舎 山鼻校

楽しく学べる子供委員会と学習塾のプライマリー教育舎



⑫ 社会医療法人 増仁会 札幌中央病院

一般内科・外科のほか、下肢静脈瘤・腫脱痔無呼吸・痔の専門外来があります。



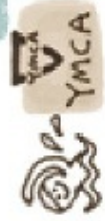
⑨ 渡辺淳一文学館

建物は「真っ白な雪の中で白鳥が片翼を上げて立っているようなイメージ」

ら子どもまで、気軽に利用できる交流の場として再活用されています。一階にある「給食堂bio」は、近所の人が気軽に食事をとれる賑いの場所のようです。

ここは開拓使によって札幌でもいち早く開かれた街。そんな歴史の痕跡と都心の利便性が同居する地域として、住んでみたい人気エリアのひとつでもありますね。





MEDICINE MAN



せわや

ちよっと珍しい

「らどん感」のお店。夜の居酒屋にもちろん、日替わりのランチも人気です。

ステーキハウス
マラカス

リーズナブルでお腹いっぱい。コンセントにするファミリー向けレストラン。お肉や野菜のボリュームに家族みんなが大満足!



中央区の中でも、古い公園の一つ。夏場は水遊び、秋には紅葉が楽しめる緑豊かな公園です。



山鼻記念館
IFラザレリ行

本格新選どっつアとケーキが楽しめるお店。人気の「北海道アイス焼プリン」はお土産にも◎



サバロ
ドラッグ
ストア



Mobil



野口
餅菓子店

白浪舎
クレーン



東栄ストア

SECOND-CENTER DESIGNING
長寿コンタクト住宅。

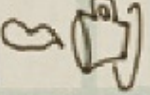


赤れんが

山鼻保育園



ハーブ専門店
Scent



こだわりのオーガニックハーブティやアロマが並ぶ店内。ハーブやアロマテラピーのレッスンは人気!



米里行啓通

南行啓通

LOVES
FLOWER

松木商店

全くと盛り、無添加にこだわられるお惣菜屋さん。お好みに合わせたおかずをつめてくれる500円の日替わり弁当は、満足のボリューム!



ハピスケ舎

こだわりのドリンク&フードが自慢。落ち着ける店内と美味しい料理に、ついゆったり長居してしまおうお店です。



ほろわか

創業当時から変わらず作りこまれたお弁当は、一度食べたならまた食べたくなる美味しさ!



雷除志ん古

昔ながらの懐こたえのある味わいが人気の餅菓子店。午前中には売り切れることがほとんど...朝イチが狙い目です。



中島公園

コンアートホール
キタラ



滝辺津一
文学館



オバカ



中島中学校

公園通

かつて親が家を買ったのも
私への愛情だったのだろうか？

人はどんな理由で、家を持つとつと考えるでしょう。

そのタイミングはさまざまとしても

根底にあるのは「幸せになりたい」という家族への気持ち。

家を考えることは、家族を考えることです。

守りたいと思うパートナーや子どもたちの存在が

家を選ぶときのエネルギーであり、基準です。

私は家族が安心して永く住める家を基本に求めました。

求めた先にたどりついた家。

デザインセンターデザインのコンクリート住宅。



設計デザイン事務所の「この街の暮らし」を大切にしたい家づくり

この街に寄り添い、 未来につづく街並を創造。

住み手のライフステージを大切にしたいから
私たちは、街に寄り添い、街を知り
街並のひとつとして永く共栄することのできる
価値ある住まいをプロデュースします。



市電
「中島公園通」電停
徒歩7分 (約530m)

■鉄筋コンクリート造 ■3階建 ■4LDK
■駐車スペース2台

土地+RC住宅 販売価格

A・B・C type

各 3,280万円
(消費税込)

ソーラーパネル
標準装備

[ディアステージ山鼻II物件概要] ●所在地/札幌市中央区南12条西9丁目731-216 ●交通/市電「中島公園通」電停徒歩約7分 ●総区画数/3区画 ●販売区画数/3区画 ●販売価格(土地+建物) ※消費税込/A・B・Cタイプ各3,280万円 ●敷地面積/A・B・C区画:各93.31㎡(28.23坪) ●建物面積(容積対象面積)/A・B・C区画:各126.54㎡(38.27坪) ●用途地域/第一種住居地域 ●地目/宅地 ●建ぺい率/60% ●容積率/200% ●接道/西側10m幅公道に接す ●間取/4LDK(Btype)5LDKにも対応 ●構造/RC造3F建 ●設備概要/上下水道・オール電化 ●建築確認番号/ERI12007679号(Atype)、ERI12007680号(Btype)、ERI12007682号(Ctype) ●完成予定年月/平成24年8月下旬 ●取引態様/売主(株)RCハウジング、販売代理(株)デザインセンター

街と家をデザインする
DESIGN-CENTER.

株式会社デザインセンター
札幌市中央区大通東7丁目12-48
ノースシティーペンシルビル
TEL.011-207-3113 FAX.011-207-3117

www.dhome.jp
OFFICIAL SITE www.d-center.jp



■お問合わせ/ディアステージ山鼻II 2012年4月販売開始。 ☎ 0120-418-906

「kai-wai」を手にとっていただき、ありがとうございます。
 プレゼントに応募される方は、アンケートにご回答
 いただき、ご希望のプレゼント番号、住所、氏名、電話番号、
 年齢、性別、職業をご記入の上、はがき、封筒、FAX、WEB
 サイトにてご応募ください。

応募締切／2012年5月15日

※当選は発送をもって代えさせていただきます。当選に関してのお問合
 わせはご遠慮ください。

kai-wai
 創刊号

プレゼント&
 アンケート



B 1名様
 ナイアード
 朝摘みばら水



A 1名様
 小牧醸造
 本格芋焼酎
 「一尚」(720ml)

C 2名様
 胡蝶牌
 中国茉莉花茶



D 10名様
 オリジナル
 タンブラー



応募方法

①

WEBサイトから

「kai-wai」のサイトから
 アンケートフォームで応募
www.kai-wai.com

②

ハガキ、封筒で

〒060-0041
 札幌市中央区大通東7丁目12-48
 ノースシティーペンシルビル 8F
 株式会社デザインセンター
 「kai-wai編集部」係

③

FAXで

FAX番号
 011-207-3117

※個人情報のお取り扱いについて

弊社は、お客様の個人情報(氏名、住所、電話番号等)を次の事業に関する情報・サービス提供のための郵便物、電子メール等による営業活動、マーケティング活動のために利用する場合がございます。ただし、ご本人からのお申し出がありましたら提供は停止いたします。

アンケート

●読者プレゼントにご応募される方は、お手数ですが下記のアンケートにご協力ください。

Q.1 フリーペーパー「Kai-wai」をご覧になられた印象はいかがでしたか？

A.良かった B.普通 C.興味が無い

Q.2 本誌をどこで入手しましたか？

Q.3 今後本誌で取り上げてほしい場所、テーマを教えてください。

Q.4 あなたが一番住みたいのはどの街ですか？
(駅名又は区・市までお書きください)

Q.5 「Kai-wai」の中でご興味をもたれた記事がありましたらご記入ください。

Q.6 住宅を建築・購入される際に、どんな情報が一番知りたいですか？

Q.7 現在の居住形態を教えてください。

A.持ち家一戸建て/B.賃貸一戸建て/C.持ち家マンション/D.賃貸マンション/E.賃貸アパート/F.社宅・官舎/G.その他

Q.8 今後発行される「Kai-wai」の購読を希望されますか？

A.はい/B.いいえ

Q.9 その他「Kai-wai」に関するご意見・ご感想など自由にお書きください。

Q.10 ご希望のプレゼント番号をお書きください。

「こんなこと取材してほしい」「こんな人がある」などの情報&ご意見・ご要望をおよせください。本誌に賛同いただける店舗/協賛も常時募集しています。

Kai-wai
（コイワイ）
札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

www.kai-wai.com

編集後記

創刊号
2012年4月5日発行

■発行人 ■制作スタッフ
竹中 志元 堀田 正紀 古田 智紀 田村 茂雄 杉立 明日香

■印刷
白馬堂印刷株式会社

編集・発行
街と家デザインする
DESIGN-CENTER.

株式会社デザインセンター「kai-wai編集室」
〒060-0041 札幌市中央区大通東7丁目12-48
ノースシティベンシルビル 8F
TEL.011-207-3113 FAX.011-207-3117

□www.d-center.jp □kaiwai@kai-wai.com

「Kai-wai」を手にとっていただき、ありがとうございます。
そして、取材を快諾してくださった皆様、ありがとうございました。
私たち株式会社デザインセンターは、コンクリート住宅を設計する設計事務所です。「そこが、なぜ情報誌を？」と思われるでしょう。こう考えました。例えばタウン分譲などの企画を世に発信する時、「街の魅力」や「利便性」といった無形の資源と結びつけてお客様にお勧めします。つまり、ある意味「既にそこにあるものも利用させてもらう」わけです。家をデザインすることは街をデザインすることにつながります。だから私たちは、その街をよく知り、徹力でも地域の活性化に寄与していかなければならないはず。つまりはそこから、この企画が生まれました。「Kai-wai」を読んで、「この店に行きたい」「この街に住みたい」と思っただけならば、私たちにとって、とても幸せなことです。

kai-wai制作チーム

©禁断転載・コピー 本誌掲載の写真・図版・記事などを許可なく無断で複写・転載することを禁じます。

Kai-wai [カイワイ]
何と仲良くなじキックマガジン

札幌のフリーペーパー kai-wai 街と仲良くなるキッカケマガジン

<http://www.kai-wai.com>

著者 : kai-wai

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/kai-wai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/48839>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/48839>

株式会社デザインセンター kai-wai編集部

<http://www.d-center.jp>

kai-wai公式Facebookページ

<http://www.facebook.com/kaiwai.sapporo>